

## 6. 精神神経疾患

- 疾患名：てんかん
- アウトライン：

「10 歳男児。てんかんのためフェノバルビタールを服用していた。半年後、傾眠傾向、羽ばたき振戦などがたまに見られ、コントロールが難しくなったため、クロバザムの追加。クロバザム服用後、傾眠傾向にあり、2 週間後、眼振、意識障害をきたした。血清中濃度（治療域 15-30  $\mu\text{g}/\text{mL}$ ）を測定したところ 40  $\mu\text{g}/\text{mL}$  であり、治療有効濃度を超えていた。炭酸水素ナトリウム投与により尿のアルカリ化、利尿剤投与により、翌日には意識障害は回復した。」

- LLEAP 情報：

- ✓ 受講者への概要：10 歳男児。てんかんのため薬物治療を受けているが、コントロールが難しくなったため、多剤追加。薬物相互作用による容態変化の確認を行う。
- ✓ 学習目標：全身観察、最適血中濃度および中毒症状について理解する。
- ✓ 名前：後藤 しむま（ごとう しむま）
- ✓ 身長：136 cm
- ✓ 体重：30 Kg



シムマン 3G を使用したコアカリ提示代表的 8 疾患シナリオプログラム 解説

(処方)	
フェノバル散 10% (注1)	1 回 5 mg (1 日 20 mg)〔成分量〕 1 日 4 回 朝・昼・夕食後 眠前 7
日分	
(注1: フェノバルピタール 100 mg/g〔製剤量〕を含む散剤)	
フェノバル散 10% (注1)	1 回 5 mg (1 日 20 mg)〔成分量〕 1 日 4 回 朝・昼・夕食後 眠前 7
日分	
マイスタン細粒 1% (注2)	1 回 2 mg (1 日 6 mg)〔成分量〕 1 日 3 回 朝・昼・夕食後 7 日分
(注2: クロバザム 10 mg/g〔製剤量〕を含む細粒)	
(処方)	
メイロン静注 7%20 mL (注3)	1 回 12 mEq (本剤 14 mL) 点滴静
注	
ラシックス注 20 mg (注4)	1 回 10 mg (本剤 1 mL) 静注
(注3: 炭酸水素ナトリウム 1.4 g/20 mL を含む注射液)	
(注4: フロセミド 20 mg/2 mL を含む注射液)	

● 高機能患者シミュレータ SimMan 3G への詳細なプログラム設定の内訳

	A	B	C
心音 A	標準 90	標準 90	標準 90
P	標準 90	標準 90	標準 90
T	標準 90	標準 90	標準 90
M	標準 90	標準 90	標準 90
前肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右中	標準 0	標準 0	標準 0
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
後肺音右上	標準 20	標準 20	標準 20
右下	標準 0	標準 0	標準 0
左上	標準 20	標準 20	標準 20
左下	標準 0	標準 0	標準 0
腸音	標準 50	標準 50	標準 50
心電図	洞調律	洞調律	洞調律
脈拍(/min)	80 整	90 整	76 整
血圧(mmHg)	120/58	124/64	116/52
呼吸数(/min)	18	20	18
SpO <sub>2</sub> (%)	99	98	99
体温(°C)	36.2	36.0	36.2
その他 (半目)	○		
その他 (羽ばたき振戦)	○		
その他 (眼振)		○	
その他 (意識障害)		○	

心音、肺音、腸音の数値は、スピーカーから流れる音量 (%) を示している。